

シルバー ところざわ

◆発行 社団 法人 所沢市シルバー人材センター広報部会

1999.6月15日発行



No.67

平成11年度

定期総会開催される

「全議案、満場一致で可決」

厳しい社会経済情勢の続くなか、事業目標の達成に向かって、共に頑張りましょう。会員とし

ての自覚を高め、誠実な就業に努めましょう。を合言葉に平成11年度定期総会が、本年も工

スポーツル晨麓苑を会場に、色濃くなつた青葉がそよ風にゆれる5月28日（金）午後1時30分から、出席会員二六七名（他に委任状五〇三名）ならびに多数の来賓の方々のご臨席をいただき盛大に開催されました。総会は先ず兼松副理事長の開会宣言、司会の名古屋係長から委任状を含めて定款第23条に定める総会成立の定足数を満たしている旨の報告がなされ開会となりました。



ごあいさつ

(社) 所沢市シルバー人材センター

理事長 高野英二

本日、平成十一年所沢市シルバー人材センター定期総会の開催に当たりまして、市長斎藤博様を始め、ご来賓の諸先生、各団体代表の皆様には、公務ご多用の中をご臨席賜り誠に有り難うございました。厚く御礼申し上げます。又、ご参集の会員の皆様には、益々のご健勝にて日々安全就業に努められ、且つセンター事業の拡充・推進にご尽力いただき、感謝申し上げる次第でございます。

さて、私、理事長を勤めさせていただきまして三年、あらためてその責務の重大さを痛感しておりますところでございますが、幸い就任以来、市・関係機関・事業主の皆様、又、多数の市民の皆様方からの深いご理解・ご支援を賜り、会員並びに役職員皆様のお力添えのもとに、依然として景気低迷の続きます中を、お手元にお配りしてございます通りと存じております。

さて、私、理事長を勤めさせていただきまして三年、あらためてその責務の重大さを痛感しておりますところでございますが、幸い就任以来、市・関係機関・事務局伊藤主事補を書記に選出、任命し、議案審議に入ります。

さて、私、理事長を勤めさせていただきまして三年、あらためてその責務の重大さを痛感しておりますところでございますが、幸い就任以来、市・関係機関・事務局伊藤主事補を書記に選出、任命し、議案審議に入ります。

さて、十年度には創立二十周年を迎え、更なる飛躍をめざしまして、「自主・自立・共働・共助」の基本理念の下、会員の自主的な事業参加の気運を高めるべく、地区組織の見直しと、班組織の確立を図りました。会員相互の連携と結束を保ち、事業の運営にあたっては、会員と共に一丸となつて、この難局を乗りこえようと努めたところでございます。

一方、高齢者、特に六十才台前半層の失業率は一段と厳しい状況となり、この高齢者の失業の減少の為にあらゆる方策を早急に講ずる事が、今や国家的課題となつてしまひました。国の政策により本年一月より三月末までの三ヶ月間に、当センターにおいても、緊急雇用支援事業として「シルバー就業機会開発プロジェクト」を実施、就業機会開拓専門員を配置して、高齢者

主催者高野理事長の挨拶に統一して、来賓の斎藤博所沢市長から高齢化社会の中で活力ある経済社会をつくるため、会員各位の豊かな経験・能力をより發揮され、地域社会の期待に応え、所沢市の中心となつて一層の発展のために貢献願いたい、との挨拶をいただく。

そして、司会者から下記来賓の方々の紹介があり、当センター理事としてご支援、ご活躍をいたいでいる、所沢市議会教育福祉常任委員長磯部市議、所沢市選出の埼玉県議会議員を代表して大石県議、所沢ハローワーク山中所長、埼玉県高齢者生きがい振興財団萩原理事長からそれぞれ激励のご祝辞をいただく。このあと、祝電の披露があり議事に入る。

議事は同じく司会者からの提案により、議長に藤原会員を選出、同じく駒井、佐久間両会員が議事録署名人、村上会員と事務局伊藤主事補を書記に選出、任命し、議案審議に入ります。

提出議案 提出議案

それぞれ慎重審議

提出議案は、左記の通りで、それぞれ慎重審議の結果、全議案が満場一致で原案どおり可決される。

第1号議案 平成10年度事業報告の承認について

第2号議案 平成10年度収支計算および財産目録の承認について

(右の第1、第2号議案については、矢島事務局長から議案書に基づき詳細報告、採決により満場一致で承認)

ご来賓者

所沢市長 斎藤 博氏

所沢市議会教育福祉常任委員長

磯部 資子氏

埼玉県議会議員 大石 忠之氏
当麻よし子氏

所沢公共職業安定所長 西山 淳次氏

山中 善一氏
当麻よし子氏

埼玉県高齢者生きがい振興財団理事長 萩原 義徳氏

所沢市民生児童委員協議会連合会会長 平塚吉五郎氏

所沢市長生クラブ連合会会长 山崎 文夫氏

賛助会員

(有)ミサワ保険サービス

代表取締役 見澤 芳昭氏

生易しいものでなく、更に厳しい時代の到来が予測されます。センターを通じ生き生きと働くことで健康を保持し、社会参加し、福祉の受け手ではなく、むしろ担い手として地域の活性化に貢献することを理念とするシルバー人材センターの果たす役割は、益々大きく且つ重要となっています。

平成十一年度事業運営を円滑に推進するにあたり、あらゆる困難を積極的な活動により乗り切る為に、更に公共機関・民間事業所及び市民皆様方にご理解を賜りながら、高齢者の就業開拓に努めてまいります。



拓に努めてまいります。

又、「活力ある高齢化」推進のための事業として、国の支援を得て「シニアアワーケーブログラム」(S.P.)事業を実施致します。この事業は、高齢者雇用機会の確保を促進する事を目的に、受講後センター事業の就業機会に結びつき得る技能講習を行い、また介護サービス分野での就業機会の拡大を図るのが趣旨であります。特に介護サービス分野では、ホームヘルパー養成研修(三級過程)を開催し、介護サービスの需要に応ずるべく努めてまいります。

以上、平成十一年度事業の概要を申し上げました。本日の総会には五項目の議案をご提案申し上げますが、担当事務局職員より詳細に提案説明を致させますので、活発、慎重なご審議を賜り、且つ円滑な審議の進行を予めお願い申し上げます。

ご多用の中をご臨席賜りましてご来賓の皆様のご健勝と、今後の一層のご支援、ご協力を、また会員皆様の安全就業と、ご健勝にてのご活躍をご祈念申し上げて、総会開会に当つての挨拶とさせていただき

(矢島事務局長から、役員の欠員が生じたので、4月28日の理事会で右の3氏が推薦された旨、報告。これを議長が諮ったところ満場一致で承認)

第4号議案 平成11年度事業計画(案)の承認について
第5号議案 平成11年度収支予算(案)の承認について

年3月末現在の登録会員は千名を超えて、契約高も一、七〇〇万円強増(前年比一〇五%)、就業率75%が得られた。就業による事故は、担当者の不断の努力と当事者の注意により減少したことは喜ばしいかぎり。

監査報告 斎藤武司監事が代表して、平成11年4月26日実施の監査結果について報告書のとおり業務の執行は適正、収支・財産状況など、決算書類は公益法人会計基準に準拠、適正に処理表示されていることを認めると報告がなされた。

以上により、本総会の議案はすべて満場一致で可決、(なお、終了前に会員のおひとりから貴重な意見のご発言がなされた。)議長および書記解任となる。

会議終了後、永年役員の退任に高野理事長から感謝状が贈呈される。

第3号議案 役員(理事)の承認について

正会員 島 とみ氏

田中文雄氏

特別会員 行政関係

三上一雄氏

感謝状贈呈
西堀 治氏
(平成10年11月死去)

故梶畑 允氏

代理梶畑淑子氏

最後に伊藤副理事長から、来賓各位ご臨席のもと、出席会員各位が各議案について慎重に審議いただきとともに、円滑な議事進行にご協力たまわり全議案が満場一致で可決できたことに對し感謝の意を表し閉会を宣言し、総会の一切が終了する。

総会終了後、当会場別室宴会場で、ご来賓の方々、会員各位、役職員の皆さんで和やかな懇親の場がもたれ、会員合唱団の歌

より満場一致で承認)

事業実績の目標 三億九、五〇〇万円 就業率の目標七五%

を確保して事業の拡大を図るとともに、安全就業の徹底と班組組織の充実、会員相互の親睦等に努めることになった。

もあつて、一時間余りにわたつて歓談し、交流を深めながら散会となる。

平成11年度 役員

監事 塚 齊 三 甲 牧 久 小 貫 小 深 田 島 五 細 澤 秋 長 矢 兼 伊 高 高 斎
本 藤 上 賀 野 保 林 井 川 川 中 社 谷 口 山 野 島 松 藤 野 橋 藤
幸 武 一 辰 仲 弘 京 文 と 重 昭 富 瑞 力 き 政 英 義
之 子 司 雄 聰 助 秀 晟 久 子 隆 雄 み 雄 司 保 稲 穂 夫 え 一 二 男 博



所沢シルバー人材センター

发起人会 代表 田中文雄

ご協力を頂き、ここに発足の運びとなり感謝を申し上げる次第

「シニアワークプログラム」
事業について

薰風爽やかな5月28日(金)、エスポワール「晨麗苑」に於いて、親睦会設立総会が開催されました。当日、ご多用の中、高野理事長並びに矢島専務をお迎えして、親睦会発足に当たり、高野理事長よりご祝辞を賜りました。

されました。今後役員一同、親睦会の果たす役割を十分に認識し、会員が余暇を通じて更に親睦の輪を広げ「生きがい」の新しい発見を得られるよう微力ながら会員皆様の意を十分体しさらなる努力をする所存でござります。最後になりましたが、センター事務局の特段のご協力、ご高配を賜り、衷心より御礼申し上げます。又、親睦会設立委員の皆様には、日々、設立総会に向け真摯なご協力に感謝を申し上げ、これからも高所より親睦会の発展に対しご指導をお願い申し上げます。

そのために今年度は是非昨年未就業の方は積極的に講習会に参加して、現在の厳しい社会状況を勘案しつつ自ら就業拡大に努めてほしいと思います。

また、会員数の増加に対しても役職員・会員が共に一丸となつて就業開拓方法を検討し、シルバー人材センターの宣伝にも工夫を凝らし、会員一人一人の就業意欲が地域に浸透して、働くよろこび、社会参加の輪を拡げましよう。

S P事業とは、高齢者の雇用就業機会の確保を促進することを目的として、60歳台前半の高齢求職者を対象に、地域の事業主、団体等の参画の下、雇用を前提とした技能講習を実施することで、シルバー人材センター講習を労働省から県連合が委託を受けて実施するものです。

そのために今年度は是非昨年未就業の方は積極的に講習会に参加して、現在の厳しい社会状況を勘案しつつ自ら就業拡大に努めてほしいと思います。

また、会員数の増加に対しても役職員・会員が共に一丸となつて就業開拓方法を検討し、シルバー人材センターの宣伝にも工夫を凝らし、会員一人一人の就業意欲が地域に浸透して、働くよろこび、社会参加の輪を拡げましよう。

S P 事業研修開催

<投稿>

高遠の桜を見て来ました

柳田シン子

かねて見たいと思っていた高遠の桜を、バス・ツアーパーに参加して、ついに見てきました。所沢を出發して中央高速をひ

こんな仕事こんな職場(9)
街に溢れる広告看板、不景気であればあるほど、年々増え、ハデになり、ドギックなり、これでもか、これでもかとばかりに眼に飛び込んできます。しなければ不景気には勝ち残れないから相手も真剣ですが、貼り紙貼り札、立て看板の類(いわゆる捨て看)は法律違反。街は汚すし、交通の邪魔になる。放つておけば、たちまち街はステカンで溢れます。所沢市内のある道路という道路を、回つてこれを撤除するのが、Iさん、Sさん、Aさんのたくましいわがシルバー三人組、「違反広告物撤去」と書いた幕を巻いたトラックで、朝八時半から夕方まで、荷台一杯になつては一時集積場所に運び、また回る。飛ばない様に針金で巻いてある

た走り、バスが石和温泉に近づくと、右も左も桃の花でピンク一色、まず花の好きな私を幸せにしてくれました。山梨は盆地なので、南アルプス、富士山、八ヶ岳などの山々が車窓をぐるりとパノラマの様に囲います。天候にも恵まれて息を呑むような雄大な景色に見とれました。

上諏訪で昼食の後、伊那に向かいましたが、高遠に近づくにつれて渋滞となり、動けなくなりました。それではと言うのでバスを降りて皆歩く事にしました。15分くらい歩いた頃から桜がチラホラ…。元気を出してどんどん奥へ。高遠にだけ咲くと言われている「小彼岸桜」が山一面です。

可愛い花で、その下を通ると精気が貰えるそうです。見事な桜を満喫、帰りに立ち寄った絵島の回家敷での悲しい物語も忘れられません。とても楽しく素晴らしいツアでした。花の精気は私だけにして、家族へのお土産は花よりダンゴにしました。

し、手の届かない高い所に貼るヤツもある。結構シンドイ仕事ではこりも被る。

今は回収は月に五日間ですが、この陸橋の下の倉庫一杯になりますよ。十坪程度の板廻いでますが、それをまとめて焼却場に運ぶ時は四・五往復はしますね。

市内全域と言つても細い所は回り切れないし、太い道路は一々危なくて渡れないから往復しなければならない。完全には難しいな。

今立てたばかりのところに出てくわしたり、怖そうなお兄さんには凄まれたりする様な事はありませんか。

相手がこそこそ逃げますよ。無許可ですかね。

屋外広告物法並びに埼玉県の条例の規程に違反して掲出され



記念誌編集委員が来訪 朝霞から

去る4月22日、来年創立15周年を迎える朝霞・志木広域シルバー人材センターから当所の20周年記念誌を参考にしようと、記念行事企画委員の方々6名が来所、編集に携わった人の苦労話などを混じえて懇談しました。

間を売る 歩道提灯 風のまま
 思考力 失せし壁見て 秋灯下
 里富士の 大気一杯 初御室
 蘭玉の 粉の手さげて 客來たる
 三輪車 幼な劍士の 年の暮
 危なげに 脚立乗りけり 底雪
 剪定や 首筋伸ばす キウイ棚
 置表替えし 菓屑 梅の花
 山静か 寝歌迦の顔を 拝みみて
 子の山の 仁王がにらむ 花一分
 雜る妃の 泊れし宿に 立ち寄れば
 山が待つ さくらと富士に さそわれて
 箱根路歩む シルバーの友
 シルバーの派遣の仕事 楽しくて
 大空仰ぐ さわやかな朝
 三村絹代

渕江悌次(梯子)



薬学駄識?

早くい、こい、お正月

昔、月の満ち欠けを基準に、季節のズレを閏月で修正する太陰太陽暦を使っていましたが、明治5年12月2日の翌日を新しい1月1日として太陽暦に移行、これを新暦、前を旧暦と呼ぶのは皆様ご存じの通り。早く来いお正月がほんとに一月も早く来た子どもたちは大喜び(したと思うよ)。大人もしばらくは「月オクレ」といつて二度祝ったりしていたのを覚えている方も多いのです。

月は約29日半の周期で満ち欠けするので十二か月は三百五十四季のズレを戻すのに一二三十年毎に閏月を加えなければなりません。一月分ドカッとズレを戻すのだから季節感もズレる。それで立春から数えて八十八夜とか、二百十日とか正確に言う必要があつたわけです。

朔日二日三日と序々に月は太くなり、満月を経て月末には昼行灯の様に朝の光の中に消えて行く——情緒がありましたね。いきなり新暦になつてコンピュータなどは無かつたけれど、今の二〇〇〇年問題より、もっと大事(おおごと)だつたのではないでしょうが。

平成10年度をふりかえって



盛会な作品展



シルバーの街宣活動



シルバー主催のSP講演会

祝賀会で歌う美希かおりさん

慶喜展にて
会員旅行

あとがき

百花繚乱：咲き競つた花のシーズンも終り、野も山も緑一色に染まり四季の中で一番生命の躍動を感じる季節となりました。

昨年は創立20周年という節目の年でもあり、華やいだ祝賀行事と併せて盛大な総会となりましたが、今年、平成11年度総会も昨年に劣らず盛会裡に終了！改めて会員諸兄姉のご協力を感謝いたします。

お気付きだと思いますが、「シルバーところざわ」も新年号より表紙のみカラー化に踏み切りました。従来より若干眼を引く出来映えといしさか広報部会一同自負しておりますが、いかがでしょうか？尚、将来は全ページカラーバージョン化を夢見ておりますが

親睦会第一回創立総会も無事終了、いよいよスタート。予想以上の申込みに関係者一同嬉しい悲鳴を挙げております。これからもみんなの力でより良い親睦会にいたしましょう。

最後に：広報部会員を募ります。関心のある方、声をかけてください。

お待ちしてます。

俳句・川柳・雑文何でも結構、
投稿大歓迎！！

(五社記)